学校法人金沢学院　清鐘台通信　第295号　2010年5月25日

高校相撲 金沢大会

東高4年連続決勝ならず

5月23日に金沢市の石川県卯辰山相撲場で開かれた第94回高校相撲金沢大会で、昨年まで3年連続で決勝に進んでいた金沢学院東高校は、決勝トーナメント初戦で惜しくも敗退しました。

東高校は団体予選を3勝9点で突破し、団体決勝トーナメント初戦で学法福島と対戦しました。先鋒の中村文哉主将がまさかの敗北を喫し、中堅の弟の友哉選手が豪快な下手投げを決めたものの、大将戦で小柳亮太選手が寄り切られました。

生徒や教職員は降りしきる雨にも負けず、熱い声援を送りました。

団体決勝トーナメントに臨む金沢東高の選手＝卯辰山相撲場

雨にもかかわらず元気いっぱいに声援を送る東高の生徒ら

23年度選考試験は人物重視で

中西県教育長が教職指導講話

教員採用選考試験の動向などを話す中西教育長＝4号館講堂

中西吉明石川県教育長が5月19日、金沢学院大学講堂で、教職志望者を対象とした指導講話を行いました。平成23年度教員採用選考試験に触れ、来春は今年度より100人多い350人を採用する見込みで、面接配点を拡大し人物重視とする考えを示しました。

石川県が求める教師像として、教育的情熱、責任感と使命感、豊かな教養と専門的知識、さらに広く豊かな体験と指導力・実践力などがある人を挙げ、「子どもに対して自分の人格を伝えようという情熱が、先生には大切だ」と強調しました。22年度の選考試験を振り返り「基本的マナーに欠ける人が目についた」と講評しました。

高校教員向けに学生募集説明会

大学・短大

金沢学院大学・短期大学の平成23年度学生募集説明会が5月19日から31日まで、七尾を皮切りに金沢、福井、高岡、富山、上越の6会場で開かれています。

20日に金沢エクセルホテル東急で開かれた説明会には、金沢、加賀地区から27校の進路指導担当教員が参加しました。槻木裕学長があいさつで、来春、新学部設置を計画していることなどを紹介したのに続き、大学の各学部長、短大学科長らが教育内容、就職状況、来年度入試の変更点などを説明しました。

学生募集説明会であいさつする槻木学長（中央）＝金沢エクセルホテル東急

学院大男子が14連覇

北信越学生柔道大会

5月16日に福井県立武道館で開かれた男子第59回・女子第19回北信越学生柔道優勝大会に出場した金沢学院大学チームは、男子が優勝、女子が準優勝を果たしました。男子はこの大会で14連覇を飾りました。

男女とも6月26、27日に東京・日本武道館で開催の全国大会に出場します。

優勝した金沢学院大チーム

バド男子は11連覇

5月17、18日に新潟県リージョンプラザ上越で開かれた第59回中部大学バドミントン選手権で、金沢学院大学チームは団体で男子11連覇を果たしました。女子は準優勝でした。

外国人学生と交流

金沢学院大学の学生と日本語を学ぶ外国人学生との交流会は5月24日、3号館教室で行われ、自己紹介の後、自国の文化や地理などをテーマに会話を弾ませました。

来校したのは、カナダ・モントリオール大学の学生8人で、5月9日から約1カ月、金沢でホームステイをしながら日本語の勉強と文化体験をしています。同じ学生同士とあって、すぐに打ち解けて話していました。

交流を深める学生たち＝3号館

金沢東高が団体制す

5月16日に金沢市の尾山台高体育館で開かれた第43回石川県教職員バドミントン選手権で、団体は金沢学院東高校が優勝を果たしました。個人複はA級で、金沢学院東高校の西念・横山組が優勝を飾りました。

発行・広報室